

新型コロナウイルス対策について

「新型コロナウイルス」が広がっています。沖縄県においても本日3例目の症例が見つかりました。このウイルスは「新型」のためまだわかっていないことも多くありますが、厚生労働省からの報告によると風邪のような症状のあとに一定の割合で肺炎を起こすことがあるようです。そして高齢の方・基礎疾患を持っている方・妊婦さんにおいては、肺炎を起こしやすいとされています。

現在のところ、当院におきましては外来および入院患者様・および職員に以下のような対応をとっています。（この対応は2/21時点のもので、今後の感染の拡大によっては変更することもあります）

外来

- 待合室の患者様同士の距離を開ける（椅子の数を制限し、それを超えた場合は車内で待っていただく）
- 風邪症状の患者様は一旦車の中で待っていただく
- 風邪症状の患者様の導線を通常の患者様と別にする
- 本やおもちゃなど、多くの人が触れるものを片付ける
- 患者様が手を触れるところ（ノブなど）を定期的に消毒する

病棟

- 家族以外の方の面会を避ける
- 家族であっても風邪症状のある患者様の面会を避ける

当院職員

- 職員の体調を管理し、発熱症状のある職員は休みとする

このため外来の椅子の数が足りないため車のなかで待たされたり、子供のおもちゃが無くなったり、友人の面会ができなかったりといった様々な不便を患者様におかけしています。

妊婦様の健康を守るため、ご了承いただけたら幸いです。

万が一宮古島内で感染が拡大した場合は、島内の他の医療機関とも協力し、島の妊婦様の健康のため頑張っていきたいと思っております。

2020年2月21日
奥平産婦人科医院 院長
奥平忠寛